

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称			コード	名 称	
事業名	909	下水路等維持管理経費		会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する		項	04	都市計画費	
				目	03	下水道整備費	
担当部課名	建設部下水道課			細目	101	下水路等維持管理経費	
作成者氏名	松本 秀喜	連絡先	22-9821	細々目	01	下水路等維持管理経費	

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
雨水及び生活雑排水(上野管内)		下水路(延長L=86km)等を適切に管理することにより、大雨による浸水被害が軽減され、また、住居等から排出される生活雑排水を既設排水路等へ放流することによって環境衛生が向上し、市民が安心して、快適な暮らしをすることができます。
本年度事業内容	下水路等の施設維持管理業務(マンホール蓋取替え・管渠清掃・下水道台帳の更新等)	
運営主体	☒ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 伊賀市上野下水路管理規則
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	10,478	10,305	12,759
	委託料	2,183	5,435	6,850
	工事請負費	5,962	2,700	3,400
	その他	2,333	2,170	2,509
合計(A+B)		14,078	13,905	16,359
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	14,078	13,905	16,359
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
下郡下水槽清掃業務	回	1	1	1
下排水路清掃業務	日	4.5	5.5	6
マンホール蓋取替え	組	17	15	15
排水樋門(平松)操作点検業務	式	1	1	1
下水道台帳更新業務	式	1	1	1
下水路加工承認件数	件	18	15	15

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
下水路加工承認件数	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用。	件	18 目標 (15)	15	15
床下浸水件数	降雨による浸水被害等が少ないほど、市民が安心して快適な暮らしをすることができます。	件	0 目標 (0)	0	0

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

上野管内の市街地においては、昭和3年頃に下水路が一部整備されています。未整備の市街地区域内において、主に市街地部では雨水対策、また、村落部では生活雑排水を対象に管路の新設及び改修事業を行い、浸水防除対策並びに公共用水域の水質保全に寄与するとともに、生活環境の改善が図られ、市民が安心して、快適に暮らすには欠かせない施設であります。 しかし、市街地部においては、宅地開発等が進み、大雨時には、昭和3年頃に布設された下水管の口径が小さいことから、道路等が浸水する区域があります。このことを解消するには、公共下水道事業(上野処理区)の事業推進が重要となります。

評価	必要性	4	本施設により、大雨による浸水被害が軽減され、また、住居等から排出される生活雑排水を既設排水路等へ放流することによって環境衛生が向上し、市民が安心して、快適な暮らしをすることができます。 このことから、維持管理経費の確保は不可欠であります。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		